

公益財団法人 J K A 「2024 年度福祉車両補助事業」第 1 回自己評価会報告書

開催日時：2025 年 1 月 9 日（木） 17：00～17：30

出席者：H 様（保護者代表）、石野 理事長、枚村 管理者、佐々木 以上 4 名

場所：（福）松江福祉公社・放課後等デイサービスぽっぽ

補助事業に係る第 1 回評価会を開催したので、以下の通り報告します。

1. 事業完了（納車）までの過程

2024 年 11 月 29 日（金）事業完了（納車日）

申請～事業完了まで、J K A 担当者の助言や自動車販売店の協力により、車種変更や追加オプション（車内置き去り防止装置）の設置といったイレギュラーな対応もスムーズに進み、当初の予定より早期に納車された。

2. 運行件数（第 1 回評価会時点）

運行期間	利用日数	延べ利用者数	距離
2024 年 12 月 2 日～ 2025 年 1 月 8 日	22 日	150 人	396 KM

3. 情報発信の方法

法人ホームページへ掲載

事業所 Instagram に掲載

機関誌「やすら樹」2025 年 1 月号に掲載

事業所「ぽっぽ通信」2024 年 12 月号に掲載

ぽっぽ舎前大型掲示板にポスター掲示

4. 議事

J K A 補助事業完了に伴う自己評価について

（1）個別項目評価の検討

①事業内容-実施計画・体制…採点 5

J K A 担当者様の適切な助言と販売店の協力により、当初事業年度内 3 月納車も危ぶまれていたが 11 月に前倒しとなり、早期に導入できた。導入後はこの車両を主力として使用し円滑な運行計画となるよう、送迎担当職員と申し合せていたため、毎日の送迎に使用している。

②達成目標-事業の実施結果…採点 4

現所有車両が平均 15 年超の車両のため故障の頻発と冬季送迎時の安全性を考慮し、早期に車両整備したいと考え車両販売店と連絡を密に取りながら予定より早期に車両導入に至った。納車の翌日から送迎に活用しています。

③達成目標-事業の成果波及…採点 3

利用目標数は1日当たり、10人程度の送迎に使用する予定であったが、第1回評価会までの使用実績は目標値を下回り1日平均7人だった。12月以降、感染症の流行期に入り、欠席する子が増えたことと年末年始の休所が重なったことが要因と考えている。冬季はこの状況が続くと見込まれるが、春以降は使用回数が増える予想。また、現在老朽化したミニバン車両も併用しているため、その車両が近日中に廃車となることから、使用回数が増加すると考えている。

④情報発信-事業の実施結果…採点 4

- (1)ホームページに掲載中…閲覧数87回(第1回評価会まで)
 - (2)事業所Instagramに掲載中…フォロワー数17人(第1回評価会まで)
 - (3)機関誌「やすら樹」2025年1月号に掲載…650部配布
 - (4)事業所おたより「ぽっぽ通信」2024年12月号に掲載…約40部配布
 - (5)ぽっぽ舎玄関前大型掲示板にチラシ掲示中
- 上記の方法により情報発信を行った。

⑤情報発信-競輪・オートレース補助事業による事業であること…採点 4

- ④の情報発信を行う中で、JK A補助事業による車両導入である旨を明示した。

⑥自己評価の体制…採点 3

2025年1月9日に第1回自己評価会を開催し評価を行った。評価結果についてホームページに公開した。

(2) 総合評価…採点 4

計画段階より早期に車両導入できたことで、冬季の送迎も安全、快適に実施できている。今後は外出レクリエーションなどにより子どもたちの心身の育成に努め、合わせて補助事業のPRと放課後等デイサービス事業の認知度を高めていきたい。

5. 補助車両導入に対する評価

(利用児・保護者)

- ・座り心地、乗り心地が良い。
- ・高級感があり、広くてうれしかった。
- ・暖房がすぐ暖まるからうれしい。
- ・新車ということで最新の安全装置も付いていて安心感がある。
- ・競輪やオートレースの収益金の一部が福祉事業を支援してくれていることが分かり、素晴らしい取り組みと感じた。
- ・子どもが「カッコいい車が迎えに来るよ」と喜んでいた。

(職員)

- ・両側スライドドアが便利。
- ・振動が少なく乗り心地がいい。子どもたちの負担も少ないと思う。
- ・四駆のため安定感があり運転しやすい。バックモニターがとても見やすい。
- ・とにかく静かで動きがスムーズ。
- ・車高があり、車内が広く周囲がよく見えて快適。
- ・降車時の車内置去り防止装置の警告音が大きくてうるさく感じるが、安全上のことと理解はしている。